

平成29年度第1回名張市入札等監視委員会 概要

第1 日時 平成29年5月24日（水）午後1時30分から午後2時48分

第2 場所 名張市役所 2階庁議室

第3 出席者

委員 川合 良司（司法書士 三重県司法書士会伊賀支部長）
仲西 秀子（行政書士 行政書士仲西事務所）
廣野 一三（税理士 TKC全国会会員 税理士法人アチーブメント三重事務所）
石田 美奈子（弁護士 楠井法律事務所）
五十石 浩（近畿大学工業高等専門学校准教授）

事務局 理事（設計審査・契約・検査担当） 契約管財室長 契約検査係長

第4 内容

1 議事

（1）契約状況の報告について

対象期間 平成29年1月1日～平成29年3月31日

条件付き一般競争入札 48件

随意契約 53件

変更契約 87件

（2）抽出事案の審議について

①市道すずらん台中央線舗装補修工事

（条件付き一般競争入札 都市整備部 維持管理室）

質問	回答
舗装補修工事ですが、なぜこの部分だけを補修するのですか。傷み具合とか予算の関係ですか。	名張市内の幹線道路につきましては、平成24年度実施の路面性状調査業務委託による路面状態、ひび割れ、わだち掘れ、平坦性の調査結果に基づき、舗装補修の優先順位を付け補修箇所の選定を行っています。
入札結果について、入札者が8者ありますが、1つが無効になっています。理由は何ですか。	入札書の日付を、平成29年とするところ、誤って平成28年と記入したため、運用基準により無効となりました。
入札参加業者は市内の業者だけですか。	発注情報の入札参加資格要件にありますが、名張市内に本店又は支店を置く者又は市外業者で伊賀市に本店又は営業所を置く者。なお、伊賀市に本店又は営業所を置く者は、主たる経營業務が「ほ装工事業」であることを運用基準により、要件にしています。

名張市内に本店又は支店を置く業者又は市外業者で伊賀市に本店又は営業所を置く業者は、何業者くらいあるか分かりますか。	舗装の許可を持っている事業者は、市内に本店のある業者が約30社。市内に支店のある業者が5社。主たる経營業務が「ほ装工事業」であるかは分かりませんが、入札参加資格者名簿に登録している伊賀市に本店又は営業所を置く業者が約20社あります。
入札参加業者が8社ですが、妥当ですか。	舗装の許可を持っている事業者はたくさんありますが、技術者の配置や施工機械の所有等を運用基準で資格要件としていますので、業者数が限られますが、妥当と考えます。
5cm削って5cm戻していますが、基準があるのですか。	当該路線の交通量調査とCBR試験（土質調査）の結果から適正な舗装構成を導き出し、既存の舗装構成と照らし合わせ適正で効率の良い補修方法を選定しています。
入札結果調書は希望があれば自由に閲覧できますか。	ホームページで公開しています。
無効理由は問い合わせれば、教えてもらえますか。	問い合わせがあれば、回答します。

②富1号幹線下水工事（5工区）

（条件付き一般競争入札 上下水道部 下水道建設室）

質問	回答
入札参加業者が33社あり、落札率が85.51%とありますが、参加業者が多いと落札率は下がりますか。	参加業者が多いと、競争が激しくなる傾向はあると思います。
無効とありますが、理由は何ですか。	工事費内訳書に誤りがあったため、運用基準により無効となりました。
入札参加業者は、自分以外に誰が入札に参加しているか、開札日当日まで分からないのですか。	参加業者については、開札日前日にホームページで公開していますが、入札書の到着期限は既に過ぎていますので、競争には影響を与えません。この発注案件ですと1ランク、2ランク、3ランクの業者が入札可能で、全部で55社ありますが、過去の経緯から、どれくらいの業者が参加してくるか、予想はできると思います。
入札書と工事費内訳書のチェックはいつするのですか。	入札書と工事費内訳書は開札時に確認を行います。開札終了後、落札候補者のみ工事費内訳書の審査を行います。審査で無効判断基準に該当する場合は、無効とします。

入札参加資格要件に該当しているかの確認はいつするのですか。	入札参加申請書の受付期間終了後に確認を行います。無資格者には入札に参加できないことを連絡します。
-------------------------------	--

③中村コミュニティプラント利用計画に伴う調査検討業務委託
(随意契約 上下水道部 下水道建設室)

質問	回答
見積徴取業者が4社ですが、見積合わせの流れを教えてください。	設計金額である予定価格の1031万円は、協会が発行している標準の積算から設計しまして、施工可能な委託業者を三重県で情報収集した結果、3者以上の絞り込みの結果の4者になり、見積り通知書をそれぞれに送り、見積り合わせ日に立ち会ってもらい、開札の結果、一番価格の低い東京設計事務所三重事務所が落札しました。
見積業者の選定方法を教えてください。	耐震診断に特化した委託業務を実績として持っていることを基準としました。
4社が見積りを提出し、予定価格内は東京設計事務所三重事務所だけで、上と下で金額差が400万円もありますが、同じ情報で積算されていますか。	各業者に伝えている情報は同じです。
競争入札をするとしたら、どれくらいの期間が必要ですか。	施行伺いから公告まで約2週間。公告をしてから約3週間で開札となります。
随意契約をする事によって、どれくらい期間を短縮できましたか。	施行伺いから年末年始を挟み、約1か月後に契約しています。
この業務はどのくらいの期間が必要な業務ですか。	実際には4か月程度必要と思われませんが、コミュニティプラントの調査許可が11月にとれたため、発注契約がこの時期になり、2か月で業務を詰め込んだ形になっています。
この業務委託は既に完了していますか。	完了しています。

④梅が丘小学校給食室オープン購入
(随意契約 教育委員会事務局 教育総務室)

質問	回答
無効理由は何ですか。	予定価格よりも見積額が高かったためです。
3者から見積徴取していますが、選定理由は何ですか。	給食の厨房機器の専門業者と言う事で選定しました。

随意契約ではなく、入札による契約は考えなかったのですか。	契約規則で備品購入80万円超は原則入札ですが、機材器具に不備があって給食が作れないということにならないように、どうしても急いで購入する必要があったため、随意契約としました。
オーブンは見積徴取業者の3者がメーカーとして製造しているのですか。	メーカーではなく、取扱い業者です。
市内には業者がないのですか。	厨房機器の販売業者はありますが、厨房機器の専門業者ではないので、早急な対応が難しいことから、市外業者を選定しました。
機種指定はしないのですか。	仕様書に必要な機能を書き、これ以上の機能のある同等品も可としていますので、機種指定はしていません。

⑤市道田井中講田線外1線道路改良工事（第4期）

（変更契約 都市整備部 道路河川室）

質問	回答
2回変更していますが、1回目の理由は何ですか。	1回目は、生活道路の通行止めをするために、地元の調整等に時間を要したため、当初見込んでいた工期内での完工ができなため工期を変更しました。
法面保護材を変更したことにより更に工期が延びる可能性はないのですか。	適切な材料等を選んでいまして、後はその材料の調達ですが、大きな工期延長を必要とするものではありません。
工事区間全域について、法面保護材を変更したのですか。	当初予定していた土質の部分もありましたので、その部分は当初の設計の保護材を使用しています。

(3) その他

次回開催日は、8月23日（水）午後1時30分に決定。